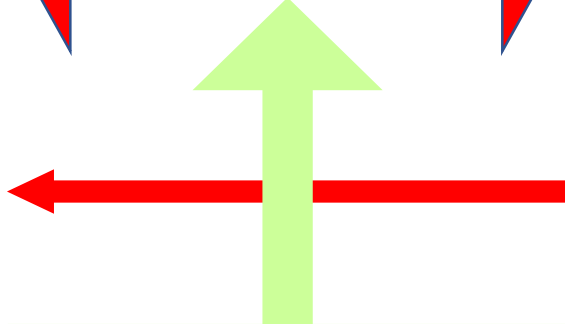


第8期 柏市高齢者いきいきプラン21

【理念】
 すべての高齢者が、その人らしく、
 住み慣れた地域で安心していきいきと暮らせるまち 柏

政策目標	重点施策
健康寿命を延伸し いきいきと暮らせる	1 フレイル予防・健康づくりの推進
	2 多様な社会参加の促進
助けが必要でも住み慣れた地域で安心して暮らせる	1 地域での支えあい体制の推進
	2 多様な生活支援ニーズに対する支援
	3 認知症施策の推進
介護度が重度であっても望む暮らしを選択できる	1 介護サービス等の基盤整備
	2 介護保険制度の持続可能性の確保
	3 在宅医療・介護の連携の推進
意思が尊重され自立して暮らせる	1 地域包括支援センターの機能強化
	2 権利擁護の充実
	3 多様な主体との地域づくりの推進



事業評価・進捗管理

柏市
地域包括支援センター
運営協議会

柏市地域包括支援センター運営方針

- 基本的運営方針
 - ・地域包括ケアシステムの実現
 - ・地域包括支援ネットワークの構築
 - ・事業評価を通じた機能強化
 - ・公正性及び中立性の確保
- 方針に基づいた各業務指針
 - ・各業務の実施方針 ※裏面参照
 - ・区域ごとのニーズに応じて重点的に行うべき事業
 - ・市及び他の地域包括支援センターとの連携



各地域包括支援センター事業計画

- 地域診断に基づく課題抽出と方針
- 重点施策
 - ・根拠(地域課題, 分析状況)
 - ・目標, 成果指標
 - ・取組内容
- その他の取り組み(業務)

※運営方針に基づき各センターごとに定める

介護予防ケアマネジメント業務



要支援者・事業対象者への支援

適切な介護予防ケアマネジメントを通して、自立した生活が継続するよう支援する。また、基本チェックリスト等により介護予防が必要な高齢者の把握に努める。

介護予防業務



フレイル予防活動の推進

地域住民が主体の通いの場・サロンを始め、地域の多様な関係者・組織と連携を図りながら、高齢者自身が主体的・継続的に取り組むことができるよう、フレイルチェック講座等地域ぐるみでのフレイル予防活動の推進を図る。

総合相談支援業務



月～土曜日の窓口開設

支援を必要とする高齢者や家族等からの相談を受け、適切な情報提供や支援を行い地域の身近な相談窓口としての機能を果たす。

権利擁護業務



権利擁護への対応・普及啓発

高齢者虐待や困難事例への対応や、成年後見制度や消費者被害防止など尊厳をもって安心して生活ができるよう、周知啓発を行う。

包括的・継続的支援業務



介護支援専門員への支援

介護支援専門員のケアマネジメント業務に対する相談支援を行うほか、資質向上のための事例検討会や研修の実施、社会資源等の情報提供を行う。

生活支援体制整備事業の推進



高齢者が安心して暮らせる体制づくり

地域ケア会議や総合相談支援等より、地域課題を把握し、地域関係者、多様な関係者と連携を図りながら、高齢者が安心して暮らせる体制づくりを進める。

認知症施策の推進



認知症の相談支援、見守り体制の構築

認知症になっても、住み慣れた地域で尊厳をもって暮らし続けることができるよう、認知症地域支援推進員を中心に、認知症理解の推進や居場所づくり、相談支援体制の強化を図る。

地域ケア会議の実施



地域での課題の解決を検討

保健・医療・福祉の専門職や地域関係者、課題解決のための助言者等により、個別ケースの課題解決に向けた検討や地域課題について、地域づくりや政策形成に結びつけられるよう検討を行う。